

早いもので2022年も半ばにさしかかろうとしています。新型コロナウイルス感染症はいったいいつ収まるのか、自由に海外旅行や学会出席ができる日はくるのか、新型コロナウイルス感染症がいかに多くの楽しみをわれわれから奪ったことか、考えてしまいます。

さて、本号の特集は、「小児医療、移行医療への公的支援——制度の概念と具体的な運用」です。小児科医にとって、必須の知識です。「小児領域の公費負担医療制度」では、公費負担の制度について、わかりやすく概説していただきました。「小児慢性特定疾病対策および難病対策」では、小児慢性特定疾病対策と難病対策の両制度について詳しく記載していただきました。「特別児童扶養手当」では、他の助成と並行して受給可能な本制度の特色について解説をいただきました。「自立支援医療(育成医療)」では、育成医療の特色について、また本制度の選択に際しての注意点などを記載していただきました。「障害年金」は重度の障害をもった子どもが大人になって働けない場合に支えとなる制度で、小児科医にあまりなじみがないかもしれませんが、患者にとって重

要な制度です。これらの公的支援をうまく利用して、わが国の子どもたちが、よりよい医療を安心して受けられるために、われわれ小児科医が知っておくべき重要な知識が満載です。

綜説では、「突発性発疹の年長化」と「小児がん内分泌診療」についてまとめていただきました。また、オピニオンでは、「転倒・転落防止に関する質問調査」と題し、院内転倒事故の防止に向けた取り組みについての提言をしていただきました。経験では、Klinefelter 症候群の患者と家族に対する遺伝カウンセリングの経験について述べていただきました。

症例報告では、4篇の症例報告論文が載っています。目で見ると小児科では、「特発性舌下神経麻痺の1例」をいただきました。連載「最近の外国業績より」では、日本医科大学小児科教室から血液に関する論文を紹介いただきました。

以上、非常に充実した、日常診療に役立つ内容になっていますので、ご一読くださいますようお願いいたします。

(中西 敏雄)

編集：伊藤保彦・中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄（ABC 順）

小児科

第63巻 第5号 5月号

2022年5月1日発行（毎月1回1日発行）

定価 3,080 円（本体 2,800 円＋税 10%）

年間購読料金

定価 47,630 円（本体 43,300 円＋税 10%）

〔年間 13 冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-14

Tel 03(3811)7165 [雑誌部直通]

Tel 03(3811)7184 [営業部直通]

Fax 03(3813)0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03(3637)0005

広告申込先 福田商店 Tel 06(6941)5600

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著作者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。